

2023年9月26日 第3447回例会 会場：川越プリンスホテル5階

会員数：102名 免除出席者：3名 正会員出席者：54名 出席者：57名 出席率56：4%

プログラム

点鐘（12：30）／ロータリーソング（第4回例会：手に手つないで・R-O-T-A-R-Y／ビジター・お客様紹介／卓話講師紹介／会長の時間／米山奨学金贈呈／幹事報告／委員長報告／ニコニコボックス／出席報告／卓話／点鐘（13：30）〈司会：小林SAA〉

《ビジター・お客様紹介》

ミンさん 米山奨学生
工藤由美子様 ホストファミリー
Joannaさん 青少年交換留学生

《卓話講師紹介》

宮田 敦彦（みやた あつひこ）様

会長の時間



2023-24年度 会長 坂口 孝

9月19日（火）の夕方に第1G 会長幹事会を開催いたしました。恒例に従いまして各クラブの事業報告などをいただき、活発な議論を行いました。9月24日（日）に国際奉仕セミナー、9月30日（土）RLIセミナーが開催されます。コロナ感染症が落ち着いたこともあり、各委員会によるセミナーの開催が盛りだくさんとなっておりますが、持続して身になるセミナーを開催していただければありがたいと思っております。さて、長い間お付き合いをいただいている台北西北ロータリークラブへ9月21日から9月23日の予定で訪問してまいりました。私が都合により参加できなかったため、後程、副会長である小高さんから訪問中の楽しいご報告をお願いしたいと思います。

《贈呈式》おこづかい（HFに補助金）・奨学金
☆Joannaさん挨拶
川越に来て1ヶ月が経ちました。学校にも楽し

く通っており、9月に開催された文化祭にはクラスメイトとおそろいのTシャツを着て楽しい時間を過ごしました。

また、私の誕生日には川越の蔵造りの町並みへ行き、12時に有名な「時の鐘」を聞きました。私に川越を体験させてくださり大変有難うございます。

☆ミンさん挨拶

8月の下旬から夏休みを利用してベトナムの実家に里帰りをし、家族と楽しい時間を過ごしてきました。日本に戻ったときは凄く寂しい気持ちとなりましたが、これから頑張らなければいけない事が沢山ありますので気持ちを切り替えていきますので、今後とも応援くださいますようお願いいたします。

幹事報告



2023-24年度 幹事 栗原 雄一

《配布物》

- ・バギオだより
- ・川越、入間地区の文人、画人展の案内
- ・川越希望の人文字の案内

委員長報告

○9月のお祝い（久保田会員より）

- ・会員の誕生祝い
- ・配偶者の誕生祝い
- ・結婚記念のお祝い

○台北西北ロータリークラブ創立63周年記念式典の報告（小高副委員長）

台北西北ロータリークラブ創立63周年記念式典が盛大に開催され、当クラブから私の他3名が参加し、手厚いもてなしを受けてまいりました。また、日本からは当クラブの他、姉妹クラブの茨木RC、世田谷RC、名古屋RC、茅ヶ崎

RCが参加されました。当クラブが台北西北ロータリークラブと提携したのは1973年でしたので50年の歴史がありますが、今後の友好関係をどのように継続していくのかを一考する必要があるのかなと感じてきました。

○ニコニコボックス（若林会員より）

○出席報告（近藤会員より）

出席率：56.4%

○退会挨拶

若林会員（一般事業法人へ異動）

ニコニコボックス

●本日の卓話担当佐藤道晴会員、卓話講師宮田敦彦様、武藤誠様宜しくお祝い致します。＜会長、幹事＞●今日はジョアンナさん工藤さんようこそ。宜しくお祝い致します。＜会長、幹事＞●ミンさんようこそ例会を楽しんで下さい。＜会長、幹事＞●本日の卓話宮田敦彦さん、武藤誠さんよろしくお祝いします。＜佐藤（道）、若林、相原、小橋、馬場（弘）、福岡、三田、小杉、水村、久保田、西川、石井、野溝、齊藤（智）、柏倉、神谷、須賀、廣瀬、和田（尚）＞●工藤様、Joannaさんは日本の生活に慣れたのでしょうか？例会を楽しんでいて下さい。＜吉澤＞●Joannaさん大妻での学校生活はいかがですか？例会を楽しんでいて下さい。＜吉澤＞●米山奨学生ミンさんようこそいらっしゃいました。益々がんばって下さい。＜野溝、小橋、小高、石井、八木、鈴木（壮）、相原、岩堀、山崎、廣瀬、小杉＞●台北西北RC創立63周年記念式典に出席してきました。前夜祭、式典が盛大に開催され、手厚い歓迎を受けて参りました。記念品とUSドルで\$100返礼いただきましたのでニコニコボックスへ入れさせていただきます。謝謝（シェシェ）＜小高＞●先週台北西北ロータリークラブの63周年式典に参加してきました。台北のメンバーや日本から参加した他のクラブのロータリアンとも親睦を深める事ができ、大変楽しく貴重な経験をする事ができました。まだやり残した事があるので、来年も参加したいです。＜小林＞●「ぞう列車がやって来た」の公演無事終了しました。御支援ありがとうございました。＜西澤、福岡＞●初孫ができました！！＜小谷野＞●小谷野さんお孫さん誕生おめでとございます。和統君は出足が遅かったのでこれから2人、3人と頑張ってもらわないとネ！！＜小杉、水村、島村、片山、西川、野溝、伊藤、石井、齊藤（智）、西澤、

須賀、小高、廣瀬、山崎、若林、小橋、福岡、藤井＞●欠席致します。＜和田（喜）＞

●早退1名（敬称略）合計70,000円

卓話（佐藤道晴会員よりご紹介）

宮田敦彦様はマスターシードファンクラブ クハ703保存会会長であり、東武電車研究会元会長という肩書きもお持ちであり、根っからの電車好きであります。本日は「川越仕様の鉄道と鉄道車両の保存について」と題してお話をさせていただきます。少しマニアックなお話となると思いますがよろしくお祈りします。

○卓話講師：宮田敦彦様

川越の鉄道の歴史は久保町を始発駅とする川越電気鉄道（廃線済み）、川越鉄道（現西武新宿線）、東上鉄道（現東武東上線）、国鉄川越線（現JR川越線）の順番で開業しました。

現在、川越には西武鉄道と東武鉄道、JRが乗入れており、以前に全ての鉄道の電車が乗入れる駅の設置を協議した経緯がありましたが、理由は定かではないのですが東武鉄道の賛同を得られず実現しなかったそうです。もし、実現していたならば川越の街はもっと発展していたのではないかと思います。

さて、2017年に廃線となった西武安比奈線についてお話をさせていただきます。西武安比奈線は入間川の砂利を南大塚駅まで運んでいた貨物線で、大正14年に開通し、昭和40年代の初頭には休線となっていました。2017年に正式に廃線となった鉄道でした。

西武安比奈線のレール等は今も残っており、周辺の風景は幻想的な場所が多く、今でも写真に収めながら散策をしております。

最近の私の活動の一例をご紹介させていただきます。「マスターシード」という車名の東武鉄道の特急電車を使ったレストランがものづくり大学の近くで営業しております。この車体は昭和28年製の特急電車ですので老朽が進み使用に耐えられない状況にありました。この状況を見て何とかしたいとの思いからクラウドファンディングにより資金を集めて改修作業を実施し、車両を蘇らせリニューアルオープンすることができました。今後ともいろいろな場面で電車に関わっていきたく思っております。

